

エンジン始動方法

- 1 .プライミングボタンを指で上に当てるまで繰り返し押します。(10回以上)
プライミングボタンを押すのは燃料をキャブレターに汲み上げるためです。
- 2 .チョークレバーを全閉位置( 側)にしてください。
燃料が残っていて、且つエンジンが暖まっている場合や夏期は、チョークレバーは全開位置( 側)にしてください。
- 3 .スロットルレバーを“ 低速 ”の位置と高速位置の半分まで動かします。
- 4 .エンジンスイッチをONにし、本機を押さえ、リコイルスタータグリップを握り勢いよく引っ張ってください。
- 5 始動後、エンジンの調子を見ながら徐々にチョークレバーを全開位置( 側)にします。



 **注意**

うまく運転しない場合は、チョークレバー・スロットルレバーの位置を変えて再度繰り返してください。

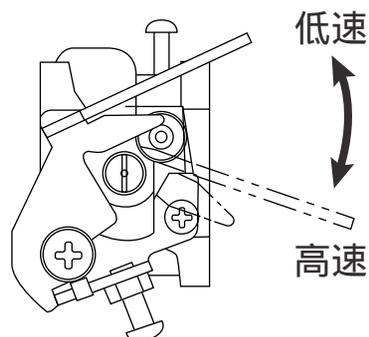
本エンジンはプライミングボタン操作を行ったとき、余分な燃料はタンクに戻る構造になっています。プライミングボタン操作を多く行っても吸い込み過ぎにはなりません。むしろ少ない場合には始動不良になることがありますので、充分行ってください。

使用方法

運転中の注意事項

エンジン始動後スロットルレバーを低速位置にして、約1分間暖機運転を行います。暖機と共になめらかな加速が得られます。

始動直後はエンジン各部に潤滑油が充分まわっていませんので急激に回転を上げないようにして下さい。

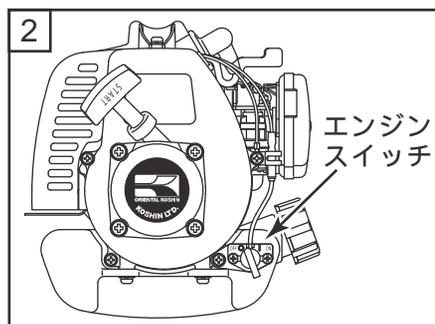
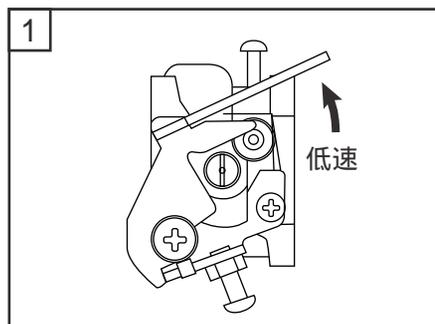


エンジン停止方法

1.スロットルレバーを低速位置にします。

2.エンジンスイッチをOFFにし、エンジンを停止させます。

引き続きあとの作業がない場合は、燃料タンクの燃料を抜き取り、再始動して気化器内の燃料を使い切ってください。



⚠️ 注意

火気使用中、休憩などで作業機を使用しないときは、エンジンを水平に置いてください。(タンクキャップが燃料につかっていると燃料が漏れることがあります。)

